

# 本教育研修センターにおける 情報モラル教育への取組

本教育研修センター（以下センターという。）では、以下のような情報モラル教育への取組を行っています。

- 1 研修講座
- 2 センターWebページ
- 3 校内研修支援訪問
- 4 長期研修（内地留学）

## 1 研修講座による取組

### 基本研修

若手教員〔初任者〕研修講座（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）

新規採用養護教諭研修講座、新規採用栄養教諭研修講座、新規採用実習助手研修講座

#### (1) 目的

情報社会における情報モラル教育に関する理解を深め、指導力の向上を図る。

#### (2) 受講対象者

若手教員〔初任者〕（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）

新規採用養護教諭、新規採用栄養教諭、新規採用実習助手

#### (3) 研修日数

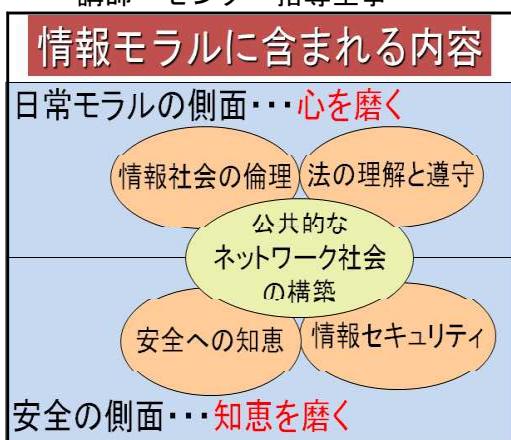
1日

#### (4) 研修内容

センター発行の「情報教育ガイドブック」とプレゼンテーション資料を用いて講義を行っています。また、指導主事が講義の中で情報モラル教育に関する最新の情報や関連するWebページの紹介を行っています。

講義 「教育の情報化と情報モラル」

講師 センター指導主事



「若手教員〔初任者〕研修講座」のプレゼンテーション資料



「情報教育ガイドブック」の表紙

## 専門研修

### 情報モラル・情報セキュリティ研修講座

#### (1) 目的

情報社会における情報モラル教育に関する理解を深め、指導力の向上を図る。

#### (2) 受講対象者（各学校より推薦された者）

平成25年度 全公立小学校の教諭または養護教諭

平成26年度 全公立中学校の教諭または養護教諭

平成27年度 全県立高等学校及び公立特別支援学校の教諭または養護教諭

#### (3) 研修日数

1日

#### (4) 受講形式

動画配信による講義

#### (5) 研修内容

##### ア 講義1 「インターネット利用の現状と課題」

講師 茨城県警察本部生活安全部少年課少年サポートセンター職員

##### イ 講義2 「学校における情報モラル教育と家庭・地域との連携について」

講師 センター指導主事

##### ウ 講義3 「学校における情報セキュリティについて」

講師 センター指導主事

The left slide, titled 'その投稿が、炎上?' (Will this post go viral?), illustrates a social media interaction. A character labeled 'つぶやき' (Tweet) is shown, with an arrow pointing to a tweet from 'ひばりの@裏垢 @hibari\_ura 2013.10.21 22:45' containing the text 'モデルのA子さん発見! ちよ~と毛うさ男にフレンド送ってる! あんな男と付き合ってるなんて!' (Model A子さん found! Chiyoko~ and hairy man friend sent! Such a man and付き合っているなんて!) followed by a link 'tsubuyotic.com/wert'. This tweet is connected by a red line to a central figure labeled '友達' (Friend). The central figure is surrounded by many other user icons, all connected by red lines, symbolizing the rapid spread of information. A large yellow starburst at the bottom right contains the text 'つぶやきが拡散!' (Twitter spread!).

The right slide, titled '適切な活用の仕方を身につけさせること' (Developing the appropriate way to use it), discusses the challenges of new media. It lists several issues: '大人の知らないところでのコミュニケーション...' (Communication in places where adults don't know...), '児童生徒の行動が把握できない...' (It's difficult to grasp the actions of children and students...), '新しいメディアの特性の理解不足...' (Insufficient understanding of the characteristics of new media...), '新しいメディア上でコミュニケーション' (Communication on new media), and '児童生徒が自分で判断して行動できる力と態度が必要' (Children and students need the ability and attitude to judge and act independently). At the bottom, it states '情報モラル教育が必要!' (Information moral education is necessary!) and includes a note: '画像:「教育の情報化に関する手引き」文部科学省より抜粋' (Image: Extracted from 'Handbook on the Informationization of Education' by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology).

講義「インターネット利用の現状と課題」  
のプレゼンテーション資料

講義「学校における情報モラル教育と家庭  
・地域との連携について」のプレゼンテー  
ション資料

#### エ 課題研修（講義視聴後）

- ・課題1 Webサイト やってみよう情報モラル教育
- ・課題2 Webサイト ネット社会の歩き方



「やってみよう情報モラル教育」のWebページ



「ネット社会の歩き方」のWebページ

### ○受講者の感想から

- ・動画を視聴してインターネットについての最新情報を理解することができた。
- ・課題研修では、アニメーションを使った具体的な事例や疑似体験ができるWebサイトを使うことで効果的に情報モラル教育の学習ができた。
- ・情報セキュリティについての正しい知識を身に付けることができ、校内研修で活用できた。

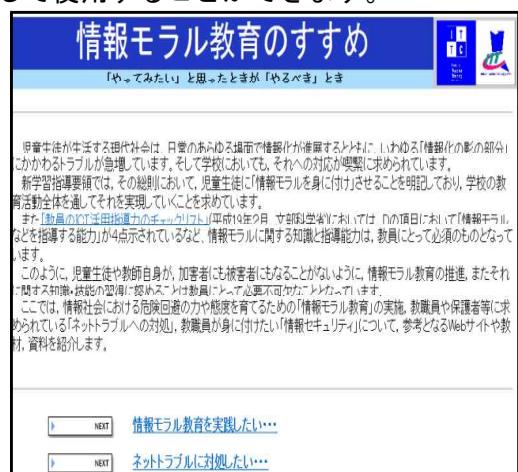
このように受講者がインターネット上のWebサイトを閲覧して演習することで、情報モラル教育に関する理解を深めています。

## 2 Web発信による取組

センターWebページに「情報モラル教育のすすめ」を掲載し、学校及び公立の教育研究機関内での教育利用・教育研修に限り、転載して使用することができます。



「センターWeb」の画面



「情報モラル教育のすすめ」の画面

さらに情報教育課では、センターWebページ上で「情報モラル教育校内研修資料」を提供しています。

「情報教育課」の画面

「情報モラル教育校内研修資料」の画面

### 3 校内研修支援訪問による取組

県内の学校や市町村教育委員会への校内研修支援訪問の分野の一つに、情報教育があります。授業や校務におけるICT活用指導力の向上のテーマの中に情報モラル教育があり、講義、演習、研究協議等を行っています。

#### ○対象

県内の市町村立小中学校・特別支援学校、市町村教育委員会及び県立高等学校・特別支援学校・中等教育学校・中学校

### 4 長期研修（内地留学）による取組

センターでは6か月の長期研修の研究分野の一つに教育の情報化に関する研究があります。研修者は希望により情報モラル教育に関する専門的研究に取り組むことができます。

#### ○過去の研究

- ・情報の受信・発信における責任ある行動がとれる生徒の育成を目指した手引書の作成
- ・情報発信の基本的ルールを身に付けるため、小学校高学年児童向けマルチメディア教材の作成
- ・情報発信を通して、情報モラルを育成するためのガイドブックの作成
- ・情報社会に参画する態度を育成するための中学校教師向け「情報モラル指導事例集」の作成
- ・中学校第2学年総合的な学習の時間で活用する情報モラル指導プログラムの作成
- ・小学校で活用する情報モラル教育推進モデルの作成

長期研修生の成果物「情報モラル指導事例集」の画面